

起動操作中の 5 号機における発電機の保護に関する警報の発生について

< 概要 >

(事象の発生状況)

- ・ 6 月 8 日、起動操作中の 5 号機において、発電機の保護に関する警報が発生し、タービンが自動停止いたしました。なお、原子炉は停止していません。
- ・ なお、本事象は先の高圧注水系と原子炉隔離時冷却系の不具合による原子炉手動停止と関連はありません。

(今後の対応)

- ・ 原因について調査します。

(安全性、外部への影響)

- ・ 本事象による外部への放射能の影響はありません。

(公表区分)

- ・ 本事象は公表区分 (信頼性向上のために公表する事象) としてお知らせするものです。

詳細は以下のとおりです。

1 . 事象の発生状況

6 月 5 日より起動操作中の福島第一原子力発電所 5 号機 (沸騰水型、定格出力 78 万 4 千キロワット) は、本日午前 5 時頃よりタービンを起動し、発電開始前に行う発電機に係わる試験^{* 1}の準備を行っていたところ、午前 8 時 57 分頃、発電機保護に関する警報^{* 2}が発生し、タービンが自動停止しました。なお、原子炉については停止していません。

なお、本事象は先にお知らせしました高圧注水系および原子炉隔離時冷却系の作動不具合による原子炉の手動停止と関連する事象ではありません。

2 . 今後の対応

今後、警報が発生した原因について調査いたします。

3 . 安全性、外部への影響

本事象による外部への放射能の影響はありません。

以 上

* 1 発電機に係わる試験

今回の定期検査において、発電機の電圧を調整する装置および励磁装置の取り替えを行っており、その取り替え後の健全性を確認する試験。

* 2 発電機保護に関する警報

「発電機予熱保護トリップ」警報が発生した。発電開始前の発電機における地絡等が発生した場合に発電機を保護するため、タービンを自動停止させる警報。